

## 平成23年度第2回花巻新渡戸記念館運営協議会会議録

### 1 日時

平成24年2月14日(火) 14:00~15:40

### 2 会場

花巻新渡戸記念館事務室

### 3 出席者

会長 木村清且 委員 伊藤新一 委員 内館勝人 委員 小原幸子 委員 佐藤脩  
館長 嶽間澤 茂 副館長 伊藤仁工

### 4 担当者

進行 副館長 議長 会長 記録 副館長

### 5 次第

#### (1) 開会

#### (2) あいさつ

花巻新渡戸記念館長  
運営協議会長

#### (3) 協議

- ① 協議事項1 平成23年度第3四半期の事業及び利用状況等の報告
- ② 協議事項2 平成24年度事業等計画案について

#### (4) 閉会

### 6 会議の概要

#### (1) 会議成立の報告

「過半数以上の出席をいただき、花巻新渡戸記念館管理運営規則第7条第2項に基づき、会議は成立します。」と、副館長が報告する。

#### (2) 開会(副館長)

只今より、平成23年度第2回花巻新渡戸記念館運営協議会を開会いたします。

#### (3) あいさつ

花巻新渡戸記念館長

2月1日よりお世話になっております嶽間澤です。

運営協議会の皆様には、ご指導等いただきながら館運営を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

先週、花巻中学校時代の生徒の年祝で、花巻新渡戸記念館に務めたということで、新渡戸稲造を知っているかと聞いたらほとんどが知らない。私も矢沢中学校教頭として務めて初めて新渡戸稲造の人柄、実績を学んだような気がする。素晴らしい人間が岩手から出ており、しかも、花巻に関わりのある人物で、その後、教育現場で子供たちに接してきました。今回、このような仕事を与えていただきましたので、せめて、花巻の小学校、中学校へ出向き、去年は開館20周年・新渡戸稲造生誕プレイベントで紙芝居を作り、各小学校に配布しましたが、今年はDVDを作り、中学校に配り、小中学校に出かけていって新渡戸稲造を教えていきたい。

尚、NHK教育テレビで「100分で名著」で「武士道」を取り上げて放映中ですが、全国的な出版物が発行され、全国的に新渡戸稲造が見直されている。昨年4月から、小学校6年生の社会の教科書の1ページで取り上げた会社がある。花巻市の小学校でも、副読本で取り上げる予定で編集が進んでいるということで第2のブーム、第1のブームは5千円札の発行とか、全国的に新渡戸稲造を見直そう、学ぼうとかいう時期なのか、我々も活動しなければとの思いがある。

今年の事業の大きなテーマは新渡戸稲造生誕150周年を迎え、盛岡の新渡戸基金の主催事業もあり、台湾の許文龍氏から新渡戸基金が胸像を2体いただき、1体は8月30日に盛岡駅に設置し、1

体は花巻市に寄付いただき9月1日の生誕祭に開館記念日と合わせ披露したい。

これから、事業を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

運営協議会長

大変お忙しいところご出席していただきましてありがとうございます。

新館長の嶽間澤館長とは交流があり、親しい友人で、宮沢賢治記念館佐藤館長と同級生で、今年の150年事業に向けいいメンバーがそろったのかなと思う。

市内に佐藤昌介先生の生誕150年の石碑があるが、有志の皆さんから佐藤昌介先生のその隣に新渡戸稲造先生の石碑を設置をとの話が急に浮上してまいりまして、新渡戸記念館の事業ではなく、これからのいろいろな体制として協力をいただきたいとの申し入れを受けてまいりましたので、後ほど紹介しながら、平成23年度第3四半期の事業及び利用状況等の報告と平成24年度事業計画を協議していただきたいのでよろしくお願いいたします。

#### (4) 協議

ア 平成23年度第3四半期の事業及び利用状況等の報告

副館長が、資料に基づいて説明する。

議長

23年度事業を具体的に説明していただきました。

3月の震災で落ち込みがあった、その後、徐々に回復傾向にあるようです。年が明け、前年より増となっているようです。通年の事業の他に、開館20周年で紙芝居・CDを作ったとの説明がありました。委員の皆さんからご意見を賜りたい。

佐藤脩

平成23年度事業で紙芝居を作成し、小学校、図書館等に配布したようですが、内容、金額を知りたい。

副館長

作成費は紙芝居が67万円、BGMが30万円の計97万円です。業者は市内業者です。内容は新渡戸稲造の生涯をまとめたものです。

館長

4月になったら、各小学校を訪問し、利用状況を確認しながら、読み聞かせのボランティアの方々もいることから、本と同じような扱い方を考えている。

佐藤脩

紙芝居は何枚ですか。

副館長

17枚です。

小原幸子

開館記念日事業はミニコンサート、お茶会は宗偏流で人数が多数入っていますね。見込みより少ないようですが。

副館長

この日は入館料無料としています。

小原幸子

3月11日のことで、マイナスイメージがありますが、大震災を契機に、宮沢賢治が世界的に再評価され、どんどんすごく広がってきたようですね。

私は新花巻駅、釜石線を利用しますが、賢治記念館への来館者を新渡戸記念館に取り入れることは難しいことかもしれないが、書き物とかでPRできなかったでしょうか。

議長

BGMとCDが25本というのは、CDで電子紙芝居のように見られるのですか。

副館長

今回作成したのは普通の紙芝居で、音楽と紙芝居の語りをCDにしたものです。

議長

映像が出てくるものではないですね。新花巻駅のホームとかで、ボタンを押すと待っている間に見られれば、これが新渡戸記念館のPRになると思う。

佐藤脩

物産館とか観光協会とかでの活用もある。

議長

交流会館とかもいいのではないか。

議長

著作権の問題があると思うが、企画なり脚本は全部記念館で作成か。著作権はどこにあるか。

副館長

全て権利は花巻市です。

議長

観光協会とか、駅とか主要なところに配置してはどうかと思う。それもお金がかかることだが、DVDにしてダビングするのであれば元がかからない。

副館長

今回は、紙芝居を作ったものです。

館長

平成24年度は、DVDの作成を企画しており、再来年度以降、DVDの再生機を購入すれば可能になります。

議長

ボランティアガイドから聞いたが、観光ルートから花巻新渡戸記念館が外れたと聞いたが。

伊藤新一

お客様に人気のあるところ、宣伝したいところもあり、限られた時間でいつも同じ場所ではない。新渡戸記念館が「150年でこのような企画があります。」であれば可能です。通常のことの中で、人数を含めいろいろなところ、市内全体を見せたいということもあって、館長様より話があったとおり、新渡戸稲造が見直されており、そういう企画をするなどによって充分検討できる。そのスパンでいうと6カ月間の4月～9月、10月～3月で旅行代理店に情報を流しており、1年前から宣伝している。

今年、4月1日から6月まで、岩手ディステーションキャンペーンがあります。JR全6社が一緒になって、岩手県会場に集客しようと、その代わり岩手県全市町村・各団体がいろいろ力を合わせ企画してくださいというものがあり、事前準備は終わった。3月15日にキックオフになる。

もう一つは、全く予算が付かないが、観光庁の東北観光博覧会を企画していて、東北6県を博覧会場に見立ててお客様を誘致しようとの企画がある。情報発信してあげるということでした。

この二つのステージの中で、タイミングを合わせてやりたい。ディステーションキャンペーンは、4月～6月、博覧会は平成24年度までとされている。これを機会に、上手に情報を流していければと思っている

もう一つは、平成23年度の部分で触れると、紙芝居・CDを作られたが、それを観光ボランティアさんに有効活用してもらうことが一つ考えられる。

それから、花巻寺小屋をあまり多くはないが、やり続けようと考えている。その一つの大きな素材なりを、記念館で研究したことを取り込めればと考えている。もっと多くの講師さんを多彩にできればよかったと考えている。

せっかく作られた紙芝居を活用すればよかったと思った。あとは、さっきも話したステップインとか、交流館関係でお流しすることはそんなに面倒なことではない。協議の中で実施できる。

佐藤脩

寺子屋とは花巻学のことでしょいか。

伊藤新一

花巻を知ってもらいたいし、花巻はいいところだということを宣伝したかった。来年度やろうとしていることは、もう少し楽しく、花巻観光検定とか花巻寺小屋にしたい。新渡戸記念館も加え新たな発見ということに触れていきたい。

イ 平成24年度事業等計画案について

副館長が、資料に基づいて説明する。

入館者目標人数について、現在の数値から、平成24年度以降23,000人とする事で説明。平成22年度から、使用料手数料等見直しが行われ、受益と負担の公平性の確保がもたらされたこと。また、費用対効果及び実質的な数値から入館者目標人数を23,000人とした。

議長

9月1日に事業があり、共同企画展の1回目が9月から11月、2回目が12月から2月との説明がありました。また、DVD製作の説明がありました。また、目標人数を平成24年度以降23,000人したいとのことで、費用対効果や実質的な数値等から、そうしたいとのことでしたがよろしいでしょうか。

副館長

昨年の場合、7月に見直し作業に入りましたので、その時に見直し後の数値としたい。

議長

皆さんの賛同を得たい。

佐藤脩

参考までに入館者は宮沢賢治記念館、博物館あるわけですが、大震災の影響はあるでしょうね。

副館長

あるようです。ただ、平年ベースになりつつあると聞いています。

佐藤脩

特別展2の新渡戸春治に、是非、北松齋のパネル1枚を加えてほしい。北松齋が城代であって新渡戸父子が家臣となっていることから、その後、慶長5年の関ヶ原の戦いの際に、花巻城が和賀稗貫に攻められ、落城寸前までいくが、新渡戸父子の大活躍で花巻城が維持されたということもあり北松齋がかなり肉体的に厳しい中であっても、お城を守ったという実績もある。

北松齋の話ですが、8月17日が北松齋の没後400年忌にあたる。教育委員会、博物館、こちらに情報提供しながら取り組みにどのようにお考えかと相談したが、どこも考えていなかった。そこで、任意団体の花巻史談会で昨年の暮に、実行委員会を立ち上げた。観光協会 伊藤常務様等に話をして協賛を賜りたいというところで展開中だ。機会あるごとに400年だということを理解していただきたい。花巻開町の恩人は北松齋である。花巻まつりを作ったのは北松齋であり、箱物を作れば云々でなく、北松齋を大事にしてほしいと思っている。

議長

先程の、目標人数の23,000人はよろしいですか。確認です。皆さんそういうことで協議会は異論ないことでよろしいですか。

委員

なし。

議長

それでは了解したものとします。

北松齋の話が出た、平成24年度事業で新渡戸氏第33代春治の父子の特別展に、花巻の礎を築いた北松齋を入れていただきたいということです。

館長

新渡戸春治と北松齋との関わりですのでそれがメインになると思います。時期が来たらお邪魔しますのでご指導願います。

議長

共同企画展で新渡戸と花巻「新渡戸稲造の叔父 太田時敏」を行うということです。

そして、収蔵資料展で「猫塚家」ということで、関連して、2月18日に梅原謙先生の講習会があり、今後も数回予定されており、北松齋顕彰の話もあり、新渡戸家活躍の中には猫塚家の努力があったことの話しを再三されており、時間がありましたら聞いてほしい。

今年は、周年行事が多くあり大変と思います。

前段にも話した、新渡戸稲造150年の石碑のことだが、作る為のお金はいただいているようですが、三の丸公園にある佐藤昌介の石碑の隣に、新渡戸稲造の碑をとということです。

議長

佐藤昌介の時は、宮澤啓祐氏が会長になったが、その人を軸に動くことになると思うのでいろいろ教えてほしい。8月30日との話があるのでよろしくお願ひしたい。

展示のことはということで、取り組みについては、DVD作成の関係では935千円で大丈夫かということですね。

副館長

予算の範囲内で対応する。

議長

事業としては、教育の関係では太平洋セミナー、その他事業ですね。意見をいただきたい。

伊藤新一

新渡戸記念館にバスの話を申し上げましたが、今は、宮沢賢治を興行して行く時で、ポリシーみたいなもの、時代の要請でそういった部分でどうしていくかみたいな部分を行って、お客に勧められないか。バスを止めるのはいいがそのような企画をつくり、情報公開しながら、150年を機会に変えていけば誘客につながる。是非、観光客に来てもらいたい。私は、研究の部分は素人なので、企画などその辺を取り上げていただきたい。

目標値は全体イメージがあり、その中で整合性があり、気になるのは、名目上の数値より有料入館者が何人かが気になる。観光客のイメージから言うと、300円であろうと、賢治記念館に寄り、どこそこに寄ると結構入館料がかかる。バブルの時は出したが、今は、土産買うも1,000円超えたら買わない。1,000円でいくら買えるか。1,000円で箱物を何個買えるかです。それが念頭に入っていて旅行すると、旅行中の費用を結構計算する。その時、新渡戸記念館がいくら素晴らしいから降りてみてくださいといっても寄らないとなる。そういった、お客が入りやすい、魅力を考えないといけない。そのあたりの見せ方もあるだろうと反省している。セットの中でどうやって客にお金を落としてもらうか、みたいな部分がありますし、宿泊につながるのであれば、宿泊の方で飲んだり、食べたり、入湯料とか払ってもらっているから、この分は下げてもいいとかの考え方でいったほうがいいのかと思う。財政も企画も含め、面倒なことになる。結構、入館料が300円、250円かかっており、見学しなくてもいいとなる。そこをクリアーしたい。なんで攻めたらいいかわからないが、みんな見せたいのであればトータルでいくらとを考えないといけないし、蛇足だが、お客を呼ぼうとなれば、旅行代理店に魅力的と思わせるために、花巻では冬季間入館料無料にするからとか、是非、お客様来てくださいという取り組みもあるかと思う。市にお願ひしなければならないのかなということを考えている。

平泉がある程度いって終り、ディステーションキャンペーンが終わって観光客が減る。その時、冬季間になる。その時に企画をあわせればいいのかと思う。今回の、太田時敏さんを2月に紹介する。料金設定も共同企画展だから工夫すればいいと思うし、県内の、市内の小中学校に来てほしいとなりそうだが、観光側も含め協会自身も話してこなかった。

館長

3館共通券を購入した場合、例えば、宮沢賢治記念館、童話村に入るが、3館目の博物館に入らない。購入者は、「博物館に入る場合入館料が必要でしょう。」というが、「この共通券で入れますよ。」という、「それでは入館する。」となる。

小原幸子

入館する人に教えてあげる必要があり、説明が不足しているかもしれない。

議長

今はネットで予約、販売していますよね。ホテルもネットでやると5%位安くなる。

伊藤新一

半分がネット予約で店頭販売より安い。

議長

そういうものを共通券とか、流せる仕組みができればいい。

館長

賢治記念館は結構集客がいい。

伊藤新一

研究する人には申し訳ないが、ソロバン勘定の話をするのではないですが、研究していただく、企画してもらふ部分はいいですが、売り方の方は、また、切り口が少し違う。議論をしたいと思えますのでよろしく願います。

館長

新渡戸稲造父祖ゆかりの地とうたっていますから、稲造記念館ではないと言われるが、稲造さんの実績や人柄がこの記念館を作ったベースだと思う。そのむずかしさがある。稲造を押し出すと違うとなる。

伊藤新一

そのことは大事なことだし、正確に言うともうかも知れないが、売る時には別な見せ方だということを理解いただきたい。相互理解しないと十分にお互い理解しないと、私も、足しげく通わないから悪いと思いますが、23,000人しようとするのはいいが、どうしたらを考える必要があります、どうしたらお客様に魅力をアピールできるか。パンフレットにあれもあります、これもありますが、選ぶのはお客様だ。売りたいのはこちらですが、どうしたら行ってみたくなるかを考える必要がある。客が何を見たいか、見せる方も含め見極めることが大事だと思う。そこがわからないで足踏みしている。

せつかく、ディステーションキャンペーンがあるので、こちらに情報提供していなかったもので、どうゆうことになるかわからないが、せつかくの機会だから、金がかかるかどうかは別にして、活用ということできませんか。

内館勝人

違う視点から、地名とか人名にふりがなを、できるだけ振ってほしい、時代ものや役職名とか、研究家とか、専門の方にすれば目障りかもしれないが、一般の人からすると、なかなか読めないののでふりがなをふってもらうと親しみやすいかなということもあります。

もう一つは、経費節減に取り組んでいるようだが、便座が冷たいので、冬場はどうと思ったので、最低のサービスなので取り組んでいただきたい。

議長

財政の方も当然なことと思う。20年経つとそういうこともある。設備の老朽化もある。財政的なこともあると思うが、手を加えると10年持つ物もあり財政と協議したほうがいい。

その他に、提言、ご意見ありませんでしょうか。

委員

なし。

議長

それでは、これで協議会を終了したいと思います。ありがとうございました。

(5) 閉会 (副館長)

それでは、これで平成23年度第2回花巻新渡戸記念館運営協議会を閉会させていただきます。